

第371号

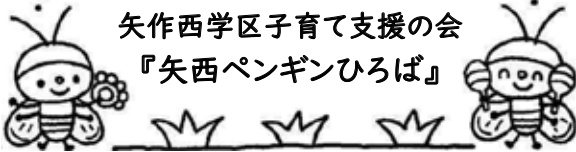
令和6年9月1日発行  
 岡崎市総合子育て支援センター  
 TEL:26-0706 FAX:26-6711  
 岡崎市八帖北町4番地9  
 (城北保育園3階)



矢作西学区子育て支援の会

『矢西ペンギンひろば』

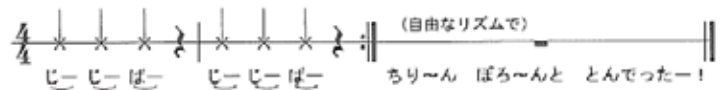
ママ同士やスタッフと  
お話をして交流しました。



CONTENTS

- ◆ちょこっとわらべうた
- ◆らーごむ～“ちょうどいい”ってステキ～  
「遊びの中でことばを育てる」
- ◆子育て支援の会
- ◆災害時「特に女性に知っておいてほしいこと」
- ◆総合子育て支援センターからのお知らせ
  - ・ひろばのお知らせ
  - ・子育て講座のご案内
  - ・子育て講座報告
  - ・お休みのお知らせ

♪ちょこっとわらべうた 『じーじーばー』



①じーじー



布を顔の前で軽く  
上下に動かす。

②ばー



布を下げて「いない  
いないばあ」のよう  
に顔を出す。

③じーじーばー ①②を繰り返す。

④ちり～ん ぼろ～んと



布を左右  
に振る。

⑤とんでっー！



布を上方に飛ばし  
たり、お子さんの顔  
や頭にかぶせたり  
する。

# らーごむ



~“ちょうどいい”ってステキ!~  
「遊びの中でことばを育てる」

**Lagom (らーごむ)**は、「ちょうどいい」、「ほどよく心地良い」という意味のスウェーデン語。総合子育て支援センターは、必要以上にかんがることも、手を抜くこともない、みなさんにとって“ちょうどいい”子育てを見つけるお手伝いをします。

日中はまだまだ汗ばむこともあります。朝夕の空の色や心地よく吹く風に秋の気配を感じます。虫の声、色づいた葉っぱ、木の実、秋の自然を見つねながらのお散歩や公園遊びを楽しみましょう。

また9月9日は「救急の日」。この機会に、急な病気やけがのときの対応をふり返っておくと安心です。岡崎市の「子どもの急病ガイドブック」をご活用ください。



総合子育て支援センターに寄せられる相談の中には、「うちの子ことばが遅いかも」といったような、ことばに関する相談が多くあります。ことばの発達には遊びが大切です。

子どもの遊びを観察しましょう。

### どんな遊びが好き？

- 物を使って感覚を楽しんでいる？ 入れる遊び？
- 組み立てる遊び？ まねっこ遊び？ 体を使った遊び？



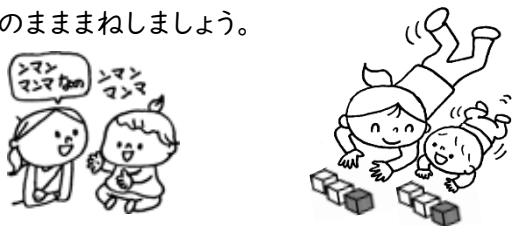
- \*おもちゃの本来の遊び方ではなく、色、形、感触、音、見え方などに関心を向けていることもあります。
- \*「こう遊ぶもの」といった大人の思い込みではなく、子どもの視点で考えてみましょう。

子どもの興味に合わせてみましょう。

子どもの好きな遊びがわかったら、子どもの遊びに合わせてみます。

### ①子どもの遊びをまねてみる。

子どもの動き、物の動かし方、出ている声などをそのまままねしましょう。



\*“自分の行為が相手を動かす”ということに気づくことがコミュニケーションの最初の一步です。

### ②子どもの動作や気持ちをことばにする。

実況中継のイメージです。物の名前だけでなく、「パッチン」「ポットン」などの動きや、「いたいね」「たのしいね」などの気持ちをことばにしてあげましょう。



\*共感が深まり信頼関係ができます。

コミュニケーションをとりましょう。

遊びの中でことばを育てるコツは...

### ①子どもが「要求」する機会を作りましょう。

- ・おもちゃで遊ぶことが好きな子なら、一人では操作できないようなゼンマイ仕掛のおもちゃやコマ、シャボン玉、風船で遊んで見せてあげましょう。
- ・体を使って遊ぶことが好きな子なら、くすぐり遊びや『たかいたかい』がおすすめです。



\*1回遊んで見せてあげたら、反応を待ってみましょう。「もっとやって」の発声やしぐさが出たら大成功。

### ②ことばがけは、短く、抑揚をつけて、見せながら、

わかりやすく、肯定的に。

実物や動作を見せながら声をかけたり、少し大げさなくらいの抑揚をつけたりしましょう。子どものことばに、付け足すこともおすすめです。



期待を高めるために、はじめるときは「せーの」「1.2のさーん」などお決まりの合図を決めると良いです。



【参考】「遊びサポートブック」藤野博編著 学苑社 「ことばが育つ条件」小山正編 培風館

### ◆出張相談のおしらせ◆

〈9月の相談日〉

- 3日(火) なごみん
- 11日(水) 悠紀の里
- 18日(水) よりなん
- 19日(木) むらさきかん
- 26日(木) やはぎかん



\*「出張相談」は予約制です。総合子育て支援センターにお申し込みください。 ☎26-0706





☆9月に開催される、各地区の民生委員・児童委員協議会主催の「子育て支援の会」の活動予定です。「子育て支援の会」に参加し、お住まいの地区でお友だちを作ってみませんか？  
 ☆ここに掲載してあるのは一部で、非公開で行っている地区や、地区外でも参加できる会もありますので、詳細はお問い合わせください。

お問合せ：総合子育て支援センター ☎26-0706

**\*都合により中止になることがありますのでご了承ください。**

6日(金)	小豆坂エンジェルの会	小豆坂学区市民ホーム	20日(金)	やひがしばんびの会	西部地域交流センター(やはぎかん)
7日(土)	ぐりとぐら	南部地域交流センター(よりなん)	24日(火)	ひなたぼっこ	井田学区市民ホーム
10日(火)	ぴよぴよ	大門学区市民ホーム	25日(水)	ぽっぽの会	岡崎学区こどもの家
11日(水)	こっこの会	根石学区市民ホーム	25日(水)	虹っこひろば	細川学区市民ホーム
12日(木)	ちびっこプーさん	常磐東学区市民ホーム	25日(水)	いちご広場	六ツ美南部学区市民ホーム
12日(木)	カンナの会	本宿学区市民ホーム	26日(木)	めだか広場	男川学区市民ホーム
12日(木)	こぼとの会	山中学学区市民ホーム	26日(木)	ちびっこの会	城南学区市民ホーム
13日(金)	とろっこひろば	福岡学区市民ホーム	26日(木)	ねっこの会	大樹寺学区市民ホーム
13日(金)	矢南ペンギンクラブ	大和町公民館	26日(木)	はねっこ広場	羽根学区市民ホーム
18日(水)	なのはな	六ツ美西部学区市民ホーム	30日(月)	プチサロン	岩津学区市民ホーム

## 災害時「特に女性に知っておいてほしいこと」

今年1月1日に能登半島地方を震源とするマグニチュード7.6、最大震度7という大規模な地震が発生しました。「災害は忘れたころにやってくる。」と言われますが、近年では忘れる間もなく発生するケースも増えています。そんな、いつ起こるかわからない災害に対して、日頃からの「備え」はとても大切です。

『女性の災害への備え』は、災害時の女性特有のニーズや、避難所生活において気をつけなければいけない、特に女性に知っておいてほしいことが、イラストなどを交えて、「ものの備えを確認しよう」「衛生面で気をつけること」「避難所で気をつけること」「授乳などで気をつけること」の4つにまとめて紹介されています。災害発生後、ご自身と大切な家族の命と生活を守るため、ぜひ災害対策にお役立てください。

「防災アクションガイド」シリーズは、「大雨・台風」「天気急変」など、災害における異なるフェーズや、生活者のニーズに合わせて様々な切り口で制作・公開されています。

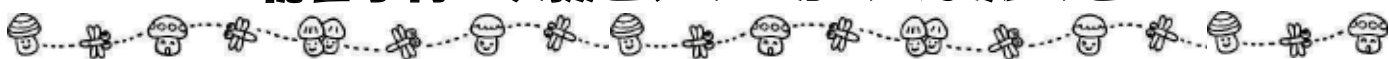


URL : <https://fukko-design.jp/>

出典：防災アクションガイド

防災課地域防災係

# 総合子育て支援センターからのお知らせ



## \*初めてママのためのひろば\*

★初めて(第一子)の子育てをしているママのためのひろばで『はじめの一步』をしてみませんか?  
同じくらいの月齢なら、思いや悩みも似ていて話しやすいと思います。親子で遊んだりママ友づくりや情報交換ができたりする場としてご利用ください。

★13時30分~14時30分 (13時20分受付開始。受付前には入室できません。)

9月	ねんねひろば(3か月~4か月)	ころころひろば(5か月~6か月)	にこにこひろば(7か月~8か月)
	毎週火曜日 3日・10日・17日・24日	毎週水曜日 4日・11日・18日・25日	毎週木曜日 5日・12日・19日・26日

## \*パパのためのひろば\*

★お子さんと一緒に音楽に合わせてふれあい遊びを楽しみませんか。

★第2、第4土曜日10時30分~ (10時20分受付開始。受付前には入室できません。)



## 子育て講座のご案内



講座名	開催日時	場所	講師	定員	受付期間
おいしく食べよう 離乳食②	10月1日(火) 10時~11時30分	総合子育て 支援センター	保健部(保健所) 健康増進課 管理栄養士	乳幼児親子 20組 (抽選)	8月9日(金)から 9月11日(水)まで
復職セミナー ~入園前に知っておきたい 子どもの病気とお家でのケア~	10月19日(土) 第1部14時~14時45分 第2部15時~15時45分	総合子育て 支援センター	竜美ヶ丘小児科 看護師 野村 さちい氏	乳幼児親子 各20組 (抽選)	9月2日(月)から 9月30日(月)まで
歯の健康・ ふれあい遊び	11月6日(水) 10時~11時30分	南部地域 交流センター よりなん	保健部(保健所) 健康増進課 歯科衛生士	乳幼児親子 20組 (抽選)	9月18日(水)から 10月18日(金)まで

講座は、電話(26-0706)、総合子育て支援センター受付、もしくはインターネット(電子申請総合窓口)のいずれかの方法で、期間内(最終日17時15分まで)にお申し込みください。先着順ではありません。申し込み多数の場合は抽選となります。参加対象は岡崎市在住の未就園の親子です。各地域交流センターの事務所で受付や問い合わせはできません。

## 子育て講座報告

### 『マザリーズを楽しもう』

7月9日(火)に、児玉珠美氏をお招きして子育て講座「マザリーズを楽しもう」を行いました。歌いかけながらのふれあい体操や、講師の先生による大型絵本の読み聞かせなどを楽しみました。高い声、長い声、びっくりした声など、抑揚をつけた話し方を学び、実際に親子で絵本の読み聞かせを行うと、大好きなママの声に耳を傾ける子、一緒に声を出す子など、とてもうれしそうなお子さんたちの表情が印象的でした。



《プレイルーム・よちよちルーム》

11日(水) 9時30分~13時 支援センター行事のため

●日曜日・祝日は通常のお休みです。

※よちよちルームは上記以外にも都合によりお休みになることがありますが、その場合はプレイルームをご利用できます。

※やおむを得ず予定を変更することがあります。

この情報紙「すくすく」は、岡崎市のホームページからもご覧いただくことができます。

すくすく

検索

お問合せ:総合子育て支援センター ☎26-0706

受付時間:8時30分から17時15分まで